

トピックス

大牟田市議会で救急救命訓練を実施



(訓練の様子)



平成27年12月2日、大牟田市議会議員参加のもと、救急救命訓練を実施しました。

市議会では、市民の生命と財産を守ることが行政において重要な分野であるとの思いから、危機管理に当たっては災害などに備えた体制や基盤整備を進めていく必要があると考えています。

我々市議会一同、災害発生時を想定した、救急救命訓練実施の重要性と実施要領についての理解を深め、緊急事態に備えることが出来るよう、この度、救急救命訓練を実施しました。

市民にも役立てていただけるよう、応急手当の一連の流れについて、お知らせします。

応急手当の一連の流れ

私たちは、いつ、どこで突然のけがや病気に襲われるかわかりません。そんな時に、家庭や職場でできる手当のことを応急手当と言います。

病院に行くまでに応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができます。

また、傷病者の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の行いは四つの輪から成り立っています。

「四つの輪」

1. 心停止の予防
- ↓
2. 心停止の早期認識と通報
- ↓
3. 一次救命処置
- ↓
4. 二次救命処置と心拍再開後の集中治療

「この三つが重要」

以上、四つの輪が途切れることなく素早くつながることによって救命効果が高まります。

これら最初の三つの輪は現場に居合わせた市民により行われることで、「心肺蘇生」が行われなかった時よりも生存率が格段に高くなります。

また、市民がAEDを使用し電気ショックを行ったほうが救急隊の到着を待つことなく早く実施できるため、生存率や社会復帰率が高いことがわかっています。

市議会としましても、市民が安心安全で生活しやすい環境づくりに取り組みながら、何時いかなる場合においても議員自ら緊急対応できるよう心掛けていきたいと思っています。

インフォメーション

■次の定例会は2月です

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口（1階）または市民生活課（2階）奥の階段からお入りください。
インターネットでも、生中継、過去の録画（平成22年度以降）を視聴できます。

■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで会議録をご覧ください。2月上旬から閲覧できます。ホームページでも2月上旬から閲覧・検索できます。

編集後記

昨年12月には、中尾昌弘新市長が誕生して、初めての定例議会が行われ、新市長の政治姿勢を問う質問などが活発に行われました。年も改まりいよいよ来年には市制100周年の佳節を迎えます。これから議会としても機運を盛り上げ、大牟田が元気なまちとして浮揚していくために積極的に取り組みたいと思います。

(T)

■編集 議会報編集委員会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】平嶋慶二

【委員】今泉裕人 大野哲也 島野知洋

■発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail gikaijimu01@city.omuta.lg.jp

■印刷 精巧印刷株式会社